

6月30日（金）～7月2日（日）滋賀県彦根市「プロシードアリーナ HIKONE」で「第6回全日本ラージボール卓球選手権」が開催され、各種目（年代）で日本一を目指し、白熱した試合が繰り広げられました。

その中で、激戦を勝ち抜き、竹内芳夫選手（新発田クラブ）が男子シングルス70代で優勝、宮下弘子選手が女子シングルス75代で3位入賞を果たしました。

2023年 第6回全日本ラージボール卓球大会の結果

男子シングルス70

1位 竹内 芳夫 （新発田クラブ）

準決勝 竹内芳夫（新発田クラブ） 2－0 山内 正 （ザ・安祥・愛知）

決勝 竹内芳夫 2－1 村上 力 （桔梗苦羅舞・宮城）

女子シングルス70

ベスト8 小林 京子（新潟クラブ）

女子シングルス75

3位 宮下 弘子 （卓好クラブ）

準決勝 宮下弘子（卓好クラブ） 1－2 北川暁美 （たんぽぽ・埼玉）

ベスト8 田村 則子（ぼらりす）

混合ダブルス100

ベスト8 高橋 正智 （Rising Niigata）

石原 洋美 （Rising Niigata）

混合ダブルス130

ベスト8 山崎 和博 （フリーダム）

小林 京子 （新潟クラブ）

混合ダブルス140

ベスト8 竹内 芳夫 （新発田クラブ）

田村 則子 （ぼらりす）

※シングルスの中でベスト8以上の選手は、次年度、日本卓球協会の推薦を受け県予選会免除となる。

混合ダブルスの部の県予選免除は、ベスト4以上の選手（ペア）となっている。